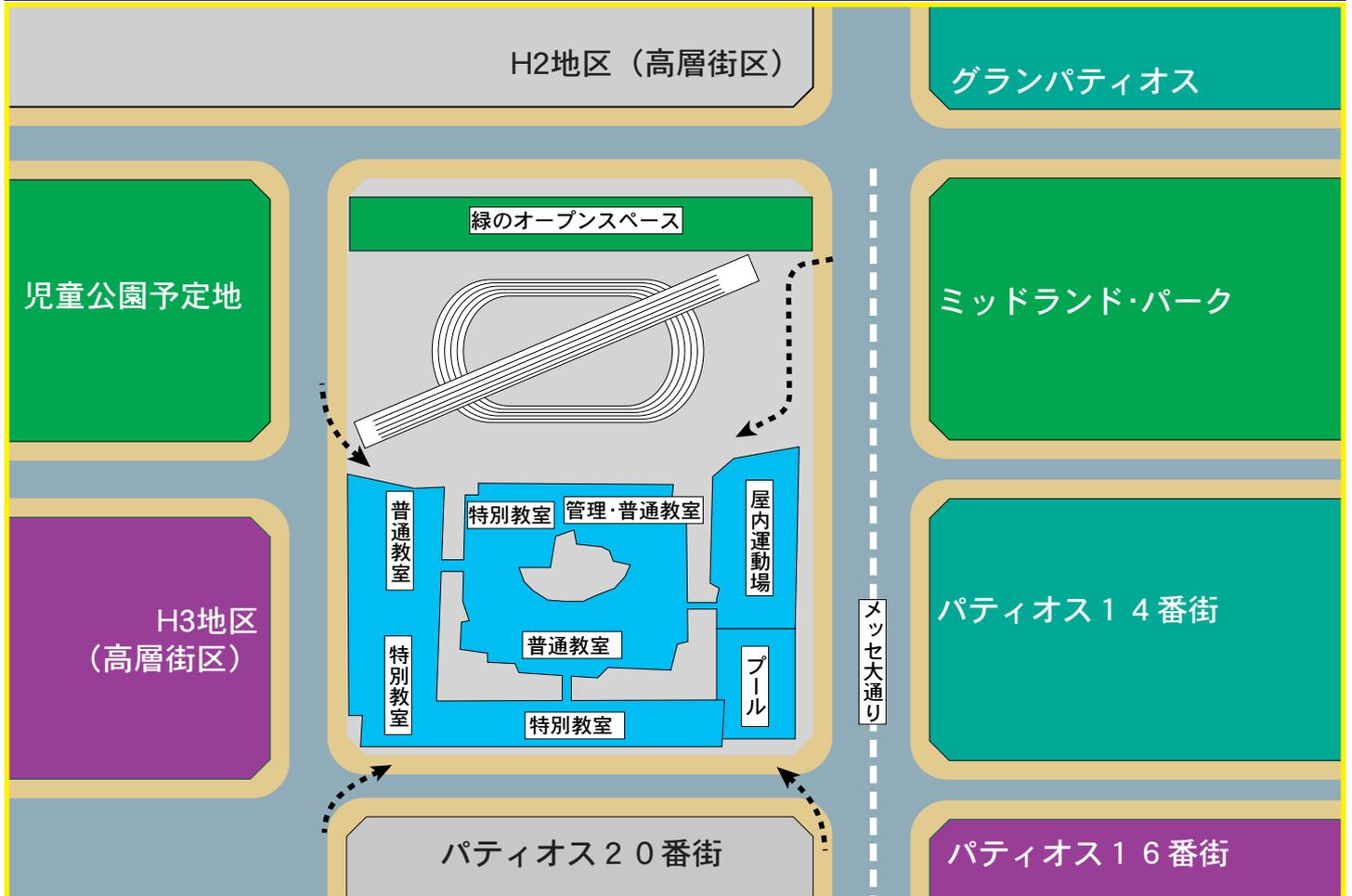


## 第二小学校開校



ベイタウン 2 番目の小学校である打瀬第二小学校（仮称）の概要が 11/7（土）に千葉市教育委員会より地区住民代表者に対して発表されました。教育委員会より発表された新しい小学校のレイアウト図を上に表示します。建物は現在の打瀬小学校と同様開放型の方式をとり、「壁のない小学校」というイメージは建物の上では受け継がれると聞いています。財政的にも厳しい中、打瀬にできる二番目の小学校を良くしたいという関係者のご尽力に感謝します。さて、私達ベイタウンの住民の多くは、学校運営の面でも現在の打瀬小学校が持つ「地域に開かれた学校」という文化を継承することを望んでいます。砂の上に人為的に突然できた街ベイタウンでは、街作りという作業を進める中で学校というものが大きな「核」となります。

ベイタウンでは「70 才の老人に夢を与えてくれた」と言って打瀬小学校の存在を誇りにする方がいらっしゃいます。学期ごとに地域の方を先生に招いて行われる「特別学習」、子供たちが自分の住む番街ごとにグループを作り学ぶ「フレンド学習」、その他多くの地域に開かれた学校活動が、子供たちだけでなく地域に住むすべての世代

に「夢」を与えているのです。学校は単に通学する子供たちとその保護者、あるいは教育に関係する方々だけのものではありません。それはそこに建つ地域のコミュニティのものでもあります。私達ベイタウンの住民が第二小学校に望む最大のものは、この「街作りの核」となる開かれた学校文化の継承ではないでしょうか。

この点について先の説明会で教育委員会の方に要望したところ、学校の文化を創っていくのは地域の方であるという意味の答えをいただきました。確かにこれは与えられるものではなく自分たちでつくってゆく性格のものです。地域に開かれた学校を創るために現段階で希望することは、その目的に即した学校というハードウェアの設計（これは先に説明したように実現されそうです）そしてこの文化づくりに理解のある人事面での努力をお願いすることでしょう。

第二小学校の開校。これはベイタウンの歴史の中でひとつの大きな節目となる出来事となるでしょう。30 年後に現在の住民の意識が誇りを持って伝えられるよう、新しい小学校を地域で支えたいと思います。

（松）

# 道路は車庫ではありません

## ● 道路にあふれ出た車達

去る11月1日コミュニティコア建設予定地にある企業庁の駐車場が閉鎖されました。企業庁からは駐車場内に不法投棄されている車の撤去ならびに駐車場の保修が目的との説明を受けています。封鎖後には写真のように最終的に3台の車が残っていますがこれらの車はいずれ撤去されます。しかし、駐車場封鎖に付随して新たな問題が発生しています。それは、いままで駐車場に止めていた車達が一齐に路上に溢れでて、これらの車が今までの迷惑駐車に加えて路上を車庫代わりに使用し始めたことです。

## ● 封鎖後の車の動向

交通委員会ならびに企業庁の調査ではベイタウン周辺に駐車している車はこれまで平均約220台であったのが、11月1日以降は約280台と3割程度増加していることがわかりました。この追跡調査を分析すると以下の傾向が明らかになっています。

- ・ 上記280台のうち約60台の車はその日限りの一時的な駐車である。
- ・ 残り220台のうち少なくとも約120台の車は路上を恒常的な駐車場代わりとして使用している。
- ・ 中には、企業庁駐車場が封鎖された後ミラリオ付近で確認され、そして翌週はリンコス協の企業庁駐車場で確認された車もある。

## ● 何が問題なのか

みなさんもお存知のとおり、ベイタウン周辺は法定駐車禁止区域には指定されておりません。従って、一時的な駐車は交差点の周辺等一部の区域を除き道路交通法上は違法な行為とはなりません。しかし、重ねて言いますが道路を恒常的に車庫がわりに使用することは保管場所の確保等に関する法律（いわゆる車庫法）に違反することになり、検挙された場合は20万円以下の罰金若しくは3ヶ月以下の懲役に罰せられることとなります。しかし、それよりも問題なのは、このような違法行為を平然と行うことができる住民モラルの低い人がベイタウンにいるということであり、そしてこれらの方々の存在がベイタウン全体のモラルの低下につながりかねないということです。

## ● 恒常的に駐車している人のいいわけ

交通委員会では恒常的に道路に駐車している数名の方に「なぜ路上を車庫がわりに使うのか」ヒアリングをしています。そのときの答えは決まって以下の通りです。

- ・ ハイライフ車で機械式駐車場に入らない。
- ・ 2台目の車で駐車場の枠が与えられない。

確かに番街によってはハイライフ用の大型機械式駐車場が満車状態あるいは駐車場自体が満車のところもあるようです。しかし、本当に駐車場に入れないで困っている方は企業庁の推定で約50台とされており、残りの70台は意図的に駐車場契約をしない住民モラルの低い方の車と考えられます。現在ベイタウンは約2,400世帯になっていますが、各戸が1台の車をお持ちとすれば $70/2,400=$ 約3%の方が違法行為を続けている住民モラルの低い方達と推定されます。

## ● 97%のまともな方へ

先日ベイタウンを所轄する千葉西警察を訪問したところ、どこかで見かけた方とすれ違いました。後で警察の方にお伺いしたところ、ベイタウンの路上に止めていた車がパンクさせられていた件を届け出にきた方でした。いつも同じところに駐車している車が存在することにより、一部の方が感情的になる傾向が出始めています。しかし、冷静に行動してください。器物破損はいけません。ベイタウンの97%はまともな方ですから。その方達の力で残りの3%の方を啓蒙し説得することを考えてください。それはみなさんがちょっとお声がけすることです。ただ一言「ここ車庫ではないですよ」と。みなさんのご協力をお願いいたします。

なお、来年の4月には企業庁の駐車場はコミュニティコアができるまでの間、約120台収容可能な有料駐車場になります。もちろんハイライフでも2台目でも収容可能です（ただし車庫証明はとれません）。そうなれば駐車場に入らないという理屈は通用しなくなりますので、みなさんその旨ご承知置きください。  
(田村)



## 変質者に注意

最近ベイタウン内で変なオジサンに連れて行かれそうになったとか、スケボーに乗った男の人に追いかけて回されたという情報が相次いでいます。耳に入っただけで3件ほどあるので、実際にはもっと多くの方が出会っていると考えられます。被害者

はだいたい小学校低学年の女子で、場所は校庭付近とか赤玉青玉公園近くと共通しており、病気を装って近づくなど手口も巧妙です。ベイタウンの小学生はみんな愛らしく、また純真なのか病気を装われると気の毒になるのかも知れませんが、決して

ついていけないように。また、街の中では大人は不審者に気をつけて下さい。もし、見掛けたり被害にあいそうになったら迷わず110番かベイタウン商店街のこども110番へ。街の大人たちはかならず君たちを守ります。

## 「手話サークル」で楽しく学んでみませんか??

毎月第1・3水曜日の18時～19時半、シャープ幕張ビルで手話の勉強会をしています。興味のある方は一緒に勉強してみませんか? 初心者も経験者もボランティアで教えて下さる方も大歓迎です。今年の2月くらいにサークルを発足し、まだまだ勉強不足のメンバーばかりですがみんなで教えあいながら楽しくやっております。(勉強会は、費用も用意する物もありません)

問い合わせ先: 043-299-8155 シャープ労働組合 勝又

## 伝統武道「剣道」を楽しく学びましょう!!

幕張西剣友会では、毎週日曜・木曜日、幕張西小学校で剣道教室を開催しています。対象は小学生以上。会費は月2000円。

問い合わせ先: 5番街205号 田村 (TEL211-0095)



## ベイトウン保育日記 11—ひばり幼稚園

—ひばり幼稚園を選んだのは?

「バスがないから。園の様子が毎日見られるし情報が入りやすい」  
「バス通園だと、狭い範囲のお母さんしか仲良くなれないしね」  
「園庭で先生と輪になって踊ったり、のびのびと好きなことをして遊んでいたりするのを見て。年上の子が年下の子の手を引いてあげてたのも印象的でした」

—入ってみていかがでしたか?

「人気があるせいか、ちょっと人数が多いのが気になるかな」  
「フォローの先生がもうひとりくらいいてくださるといいかも」  
「延長保育もあるとありがたいけどな……」  
「でも担任の先生方はよくやってくださってると思う。毎日ゆっくり本を読んでくださるとか。絵本が大好きになりました」  
「運動会が半日なのと、鼓笛がないのがいいと思う。あんまり長いと年少組は疲れてしまうし、難しいことをさせるのもちょっと。子供のことをよく考えてくださってます」  
「制服がポロシャツとカーディガンだけなので、降園後そのまま外遊びに突入できる気楽さも気に入ってます」

所在地: 美浜区真砂 5-24-1 (TEL278-0912)

保育時間: 月、火、木、金 9:00～14:00

水、土 9:00～11:30 (第2、4土曜日休み)

☆月、金=弁当 / 火、木=給食

☆体操、サッカー、音楽、英語、硬筆の各教室あり

取材協力: 8番街 加藤・川村・山田、16番街 兼光

## 編・集・後・記

◆小学校のとなりに一応幼稚園の予定地は確保してありますが、ほんとに進出してくるところはあるんでしょうか。越してくる前、県企業庁に聞くと「誘致交渉中」とのことでしたが、その後「頓挫した」との噂も聞かれました。でも案外、いまのままのほうがほかの街と接点をもてていいのかも、とも思います。

記者: # 7-301 茂木俊輔 (T&F:211-1066/m38032@pp.ij4u.or.jp)

◆先日「ギガビットリサーチセンター(仮称)説明会」に行ってきました。最近、「世紀末」的な話題が多い中、超高速ネットワークの実現に向かう「新世紀」への話題に、この幕張がやはり「新都心」であることを実感できる時間をもてました。そのように、いろいろな可能性のあるこの幕張新都心づくりに、ペイトウンの住人のひとりとして、みなさんのご意見を伝えていくことが出来たらいいな、と思います。

記者: ミラリオ浜田貴代子 (atmark@pop01.odn.ne.jp)

◆ニュースも今回で19号目。もっと掘り下げた記事をもっとと思うのですが、紙面の制約もあり思うように行きません。来年には新しい番街も増え、また一方で街の外からペイトウンニュースを求める声も増えており、ニュースの発行部数を増やさなければいけません、財政的には非常に厳しくなります。紙面の質を落とさないし、何かいい案があれば教えてください。

技術: #10-612 松村守康 (T&F:211-6853/m-matz@mxq.meshnet.or.jp)

◆やっと5番街のイルミネーションの飾り付けが終わってホッと一息。あとは各番街のイルミネーションを楽しみに待つばかり……と思った私がばかだった。年末の大掃除が待っていました。網戸に窓に換気扇…「あなた早くやって」と家内の催促。あーっやっぱり師走は忙しい。だけどこれも大切なことです。みなさんきれいになって良いお正月を。

こむこむ担当: #5-205 田村伸彦 (T:211-0095/tamu@mes.co.jp)

◆先日の編集会議で、さまざまな場面で入居の新旧あるいは分譲と賃貸で力関係が発生しているとの話がありました。ペイトウンは埋め立て地の何も無い所に、あちこちから人が集まった新しい街だから「誰でもウェルカム!」の開かれた街であることが一番の魅力なのに残念です。ニュースは住民と自治会連合会をつなぐだけではなく、住民と住民をつなぐ心の交流にも役立てていきたいと思えます。

タウンスケッチ記者: #3-310 佐藤則子 (T&F:211-0090)

◆80分の0(はちじゅうぶんのゼロ) — 何の数字か分かりますか? 平和交通のペイトウンバスの黄色い置き傘が戻ってきた数です。これが、ペイトウンの人のために少しでも役立ちたい、との思いから始められた善意のサービスに対するペイトウン住民からの答えです。

編集: #1-210 板東司 (T&F:211-0289/tbando@dp.u-netsurf.ne.jp)

## 99年だよ、「年男・年女」全員集合!

編集局では正月号の第1面を飾るグラビア企画として、年男・年女の集合写真を予定しています(反響しだいで、毎年の恒例行事にする予定です)。記念すべき第1回の撮影会を以下のとおり開催しますので、ペイトウン在住で、来年の干支である『うさぎ年』生まれの方は、一人残らず集まって、このペイトウンニュースの新年号の「顔」になって下さい!(もちろん、小学生でもOKです)

日時: 12月20日の午前11時(雨天決行)

場所: 5番街エントランス(美容室マルサン横)

# 子供たちが生き生きと活動した造形大会

打瀬小 西谷明子

11月13日(金)、打瀬小で関東甲信越静地区造形大会が開かれ、たくさんの方が参加しました。「自分らしい発見、思いっきり造形」のテーマで学習を展開しました。子供たちは自分の思いを発想豊かにそしてまた、ダイナミックに表現しました。その学習内容を紹介します。

## 1年生「すてきなあき」

公園や学校、街の中などから季節の移り変わりに気づき、見つけた秋から子供それぞれに発想を膨らませていきました。そして、秋のお話やダンス、クイズ、楽器作り、おもちゃ作り、かくれ家、電車作り等々に発展をさせました。1年生らしい楽しい表現ができました。

## 2年生「秋を楽しもう」

「秋の街探検」だけでなく、稲やサツマイモの収穫などの様々な体験を通して得た感動をもとに造形活動へと発展させました。液状粘土で野原を、粘土で山を、長い紙にローラーを転がせて道を、段ボールやカラービニールで家やテント等を作り、子供たちは全身を使って活動しました。そして、拾った木の実や落ち葉等も使って楽しく秋の様子を表現しました。

## 3年生「ちびっこガンバのぼうけん」

元気のよい3年生をガンバと名付け、「ちびっこカムの冒険」の話をもとに山あり、森あり、イバラあり、更にまた、海あり、空ありのダイナミックな「ぼうけんワールド」が3年生ワークスペースに誕生しました。そして、そこにいる不思議な生き物を想像して、いろいろな廃

材を使ってつくりました。

## 4年生「びっくり王国 何が生まれるかな？」

アリーナに広がった大きなカラフルテントの下は「びっくり王国」です。身の周りにある不要になった家具や道具類を分解したり、組み合わせたりしてよみがえらせました。どのように生まれ変わるのか楽しみでしたが、思いがけない使い方をして生き物や乗り物等に変身したのには本当にびっくりさせられました。



## 5年生「夢いっぱいサイエンスパーク」

理科で学習した「てこの働き」「おもりの動きと働き」等を利用して、動く仕組みをいろいろ工夫した夢のある遊園地作りに取り組みました。グループごとに工夫をこらしたメリーゴーランドやジェットコースター等さまざまな遊具は実際に遊びたくなるような楽しさであふれていました。

## 6年生「打瀬の秋を伝えたくて」

子供一人一人が感じた秋をストーリーにして思いを膨らませ、コンピュータグラフィックと音で表わしました。絵づくりグループと音づくりグループに分かれて取り組みました。コンピュータの使い方にも慣れ、子供のすばらしい感性で大人顔負けのすてきな秋のイメージ画ができました。音も実際の楽器を使ったり、コンピュータでつくったりしました。

(次ページに関連の写真を掲載しました)

## こむこむコーナー／ベイタウン自治会連合会からのお知らせ

こむ  
こむ

連合会で「もちつきセット」を購入しました

連合会のお祭り用備品としてもちつきセット(うす、きね、せいろ etc.)を購入しました。各番街のお祭りなどに貸し出しをいたします。使用ご希望の番街は連合会役員にお申し出ください。

もちつきセットは12月20日の1番街のお祭りでデビュー予定です。この他にも連合会ではカラフルなテント、イモ煮会などに使えるズンドウ鍋等の購入を予定しています。

### 防災計画書・貸し出し資料の新設について

防災委員会では、今後防災のための資料として「防災計画書・貸し出し資料」を新設いたします。

各自治体への提出資料のひな型、防災品についての資料などがもりこまれています。貸し出しは原則として1週間

です。各番街での防災委員会の立ち上げにご利用下さい。

### 新設小学校について

1面の記事でも述べましたが、新設小学校の説明会が千葉市教育委員会の主催で行われました。自治会連合会では安全な通学路の確保等の活動を行っていきます。

## ウインターフェスティバル

先月号でもお知らせしましたが、来る12/19日にウインターフェスティバル・フィナーレパーティーが開催されます。当日はプロムナード通りを歩行者天国にし、子供たちのために楽しいゲームや模擬店が出店されます。

夜はもちろん大人のみなさんのために、恒例となりましたワインパーティーです。みなさん奮ってご参加ください。





1年生「すてきなあき」



2年生「秋を楽しもう」



3年生「ちびっこガンバのぼうけん」

## 造形大会に見せた子供たちのP.I.C.D



4年生「びっくり王国  
何が生まれるかな？」



5年生「夢いっぱい  
サイエンスパーク」



6年生「打瀬の秋を伝えたくて」

### ツワブキ



秋には、キクの花がよく似合う。しかし、打瀬中学校ではキクの花が咲かない。学校周辺にある街灯の光が、短日性のキクの花に影響している。秋にふさわしい花はないものか、その結果、たどりついたのがツワブキの花である。ツワブキは、海岸の岩場に自生するほど潮風にも強い。そして、光の影響も受けにくい性質を持っている。

11月1日の打瀬中学校の文化祭には、ツワブキの花が控え目に咲いていた。

昨年の文化祭を終え、10年度の文化祭を日曜日に実施すれば地域の皆様の参加ができると考えた。文化祭を通し中学校の教育の様子を知ってもらい、と共に教育の変化が伝えられればと考え、学校内容中心の文化祭にした。

2002年から新しい学習指導要領のもとに教育が大きく変わり「総合的な学習」や「選択教科の時間の拡大」など教科の壁を越えた教育が求められている。

本校の文化祭においては3年生による選択教科の学習成果の発表が「屋台村方式」のもとに行われた。多くの地域の皆様が生徒の発表の屋台に集まり教育の応援団になっていただいた。(参加者延べ500人)

これからの教育は、地域の皆様の支援なくしては成り立たない。選択教科の学習では、生徒が自ら課題を設定し解決する学習形態が主力となる。生徒自身の知的な探求心をいかにして育てるか。

知的な「つわもの」の集団と言える打瀬中にしたい。そんな願いのもとにツワブキを植え、しばらく輝く花を眺めている。

打瀬中から 校長 渡辺 昭



大勢の小学生や一般の方がお客の屋台村風景。